



2023年3月31日  
観光庁

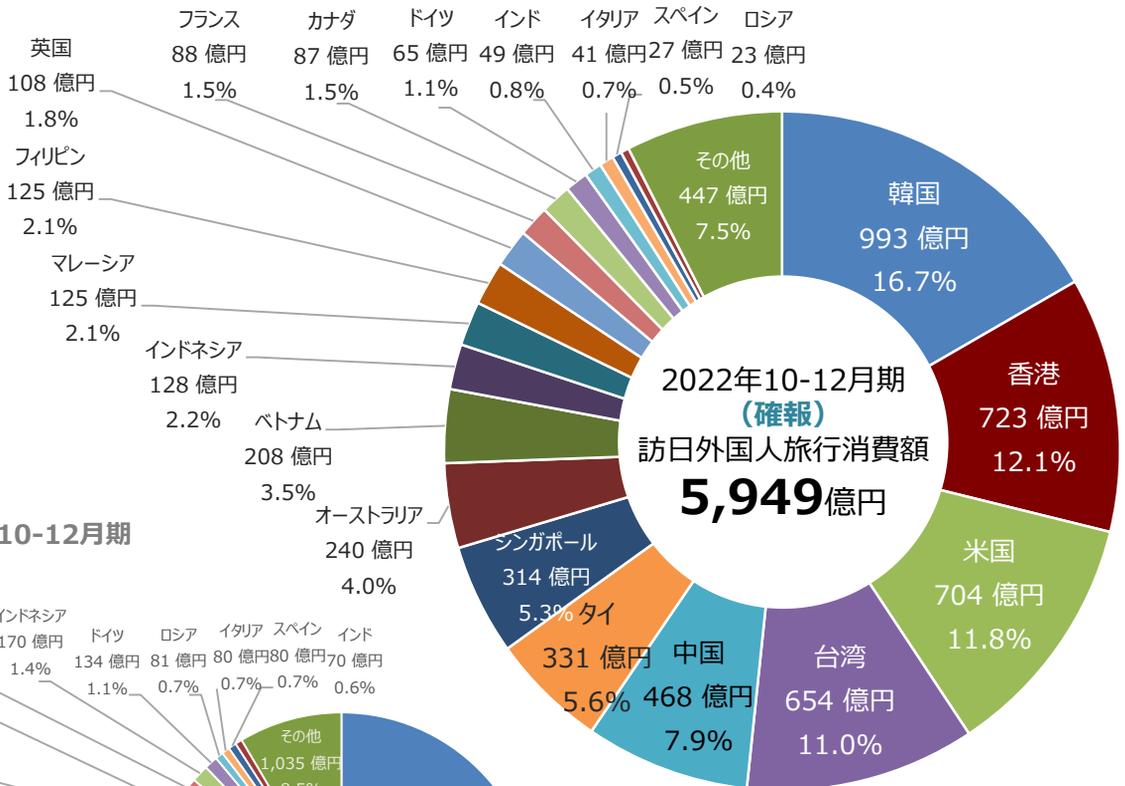
# 【訪日外国人消費動向調査】 2022年10-12月期の全国調査結果（確報）の概要

訪日外国人旅行消費額は、2019年同期比51.0%減の5,949億円

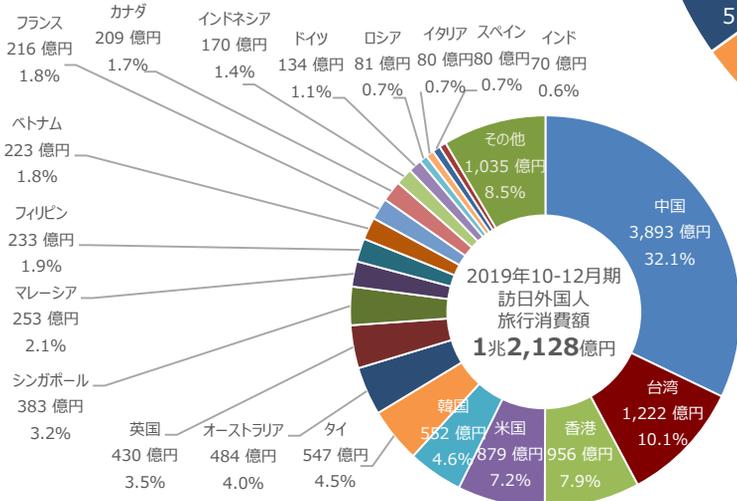
## 1. 国籍・地域別にみる訪日外国人旅行消費額【図表1】

2022年10-12月期の訪日外国人旅行消費額は5,949億円（2019年同期比51.0%減）と推計される。国籍・地域別では、**韓国**が993億円（構成比16.7%）と最も大きく、次いで**香港**723億円（同12.1%）、**米国**704億円（同11.8%）、**台湾**654億円（同11.0%）の順である。

【図表1】 国籍・地域別 訪日外国人旅行消費額と構成比



【参考】2019年10-12月期



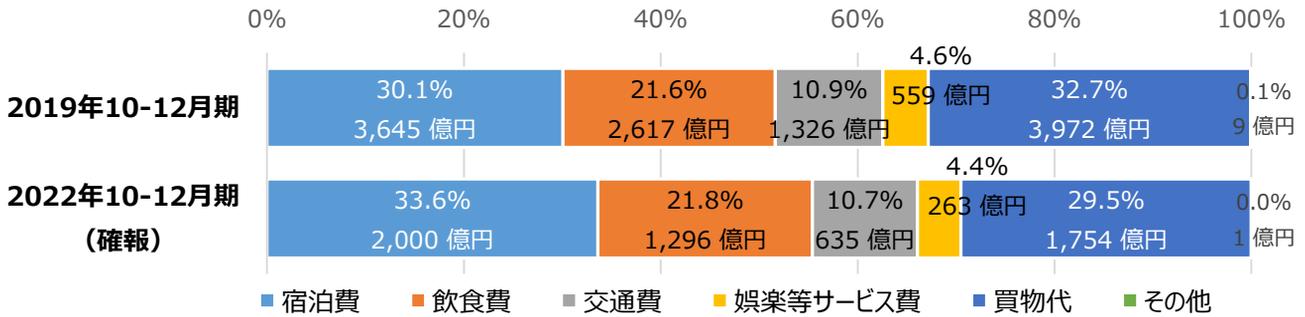
• 2022年10-12月期は、A1全国調査（7空港）のみ実施し、B1地域調査・B2クルーズ調査については中止した。  
 • 国籍・地域別の結果については、従来に比べて入国者数が少ないため十分な回答数が確保できない等、標準誤差率の大きい国籍・地域もあるため、留意されたい。  
 • 「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加え、ビジネス目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。

【問い合わせ先】  
 観光戦略課観光統計調査室 宇佐美、久保田  
 TEL 03-5253-8111（内線27-223、27-230）、03-5253-8325（直通）  
 Mail:hqt-kkctokei☆gxb.mlit.go.jp（送信時は☆を@に変更して下さい）

## 2. 費目別にみる訪日外国人旅行消費額【図表2・図表3】

費目別に訪日外国人旅行消費額の構成比をみると、**宿泊費**が33.6%と最も多く、次いで**買物代**（29.5%）、**飲食費**（21.8%）の順が多い。2019年同期と比べると、宿泊費の構成比が増加した。

【図表2】訪日外国人旅行消費額の費目別構成比



【図表3】国籍・地域別にみる訪日外国人費目別旅行消費額

2022年10-12月期 (確報)

(億円)

国籍・地域	訪日外国人旅行消費額							
	総額	2019年比	宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等サービス費	買物代	その他
全国籍・地域	5,949	-51.0%	2,000	1,296	635	263	1,754	1
韓国	993	+79.9%	303	260	89	62	279	0
台湾	654	-46.4%	165	119	57	16	296	0
香港	723	-24.4%	189	158	63	22	290	0
中国	468	-88.0%	134	84	29	66	155	0
タイ	331	-39.5%	90	76	41	8	116	0
シンガポール	314	-18.0%	113	65	35	8	93	0
マレーシア	125	-50.4%	50	26	15	4	30	0
インドネシア	128	-24.8%	50	23	17	3	35	0
フィリピン	125	-46.3%	41	25	13	3	43	0
ベトナム	208	-6.5%	62	36	25	4	81	0
インド	49	-29.0%	20	11	5	1	11	0
英国	108	-74.8%	50	24	15	3	17	0
ドイツ	65	-51.6%	30	14	10	2	9	0
フランス	88	-59.2%	34	20	13	5	15	0
イタリア	41	-49.1%	18	9	6	1	7	0
スペイン	27	-66.0%	11	6	5	2	3	0
ロシア	23	-71.1%	7	4	3	4	5	0
米国	704	-20.0%	313	159	91	19	121	0
カナダ	87	-58.5%	35	18	12	3	18	0
オーストラリア	240	-50.3%	91	55	32	12	51	0
その他	447	-56.9%	193	103	59	15	77	0
クルーズ客 (再掲)	0	-100.0%	0	0	0	0	0	0

- ・2022年10-12月期は、A1全国調査(7空港)のみ実施し、B1地域調査・B2クルーズ調査については中止した。
- ・国籍・地域別の結果については、従来に比べて入国者数が少ないために十分な回答数が確保できない等、標準誤差率の大きい国籍・地域もあるため、留意されたい。
- ・「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加えビジネス目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。「クルーズ客」は船舶観光上陸許可者。

### 3. 訪日外国人1人当たり旅行支出【図表4】

- 訪日外国人（一般客）1人当たり旅行支出は21万2千円（2019年同期比24.5%増）と推計される。

【図表4】 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額

国籍・地域	a. 1人当たり旅行支出 (円/人)		b. 訪日外国人旅行者数 <sup>注</sup> (万人)		a×b. 訪日外国人旅行消費額 (億円)	
		2019年比		2019年比		2019年比
全国籍・地域（一般客）	212,204	+24.5%	280.3	-60.1%	5,949	-50.3%
クルーズ客	-	-	0.0	-100.0%	0	-100.0%
全体			280.3	-62.4%	5,949	-51.0%

注) 出典：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」

一般客の旅行者数は、訪日外客数からクルーズ客の人数（船舶観光上陸許可数）を除いたもの。

クルーズ客数は法務省の船舶観光上陸許可数（概数）に基づき観光庁推計。

### 4. 費目別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出【図表5】

- 一般客1人当たり旅行支出を費目別にみると、**宿泊費**が7万1千円と最も高く、次いで**買物代**（6万3千円）、**飲食費**（4万6千円）の順で高い。

【図表5】 訪日外国人1人当たり費目別旅行支出

	訪日外国人1人当たり旅行支出 (円/人)								平均泊数 (泊) ※
	総額		宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス費	買物代	その他	
		2019年比							
全国籍・地域（一般客）	<b>212,204</b>	+24.5%	71,349	46,223	22,657	9,373	62,565	36	10.9

### 5. 観光客1人当たり旅行支出【図表6】

- 一般客のうち**観光・レジャー目的**で日本を訪れた外国人の1人当たり旅行支出は19万6千円（2019年同期比17.3%増）と推計される。
- 費目別にみると、**宿泊費**が6万2千円と最も高く、次いで**買物代**（6万円）、**飲食費**（4万5千円）の順で高い。

【図表6】 一般客1人当たり費目別旅行支出【観光・レジャー目的】

国籍・地域	訪日外国人1人当たり旅行支出【観光・レジャー目的】(円/人)								平均泊数 (泊) ※
	総額		宿泊費	飲食費	交通費	娯楽等 サービス費	買物代	その他	
		2019年比							
全国籍・地域（一般客）	<b>195,576</b>	+17.3%	61,569	45,066	21,353	7,521	60,020	47	6.0

※) 平均泊数は入国日と出国日から算出している。

- 2022年10-12月期は、A1全国調査（7空港）のみ実施し、B1地域調査・B2クルーズ調査については中止した。
- 従来に比べて入国者数が少ないために十分な回答数を確保できない等、標準誤差率の大きい国籍・地域もあるため、本資料では全国籍・地域別の結果のみ記載している。
- 「訪日外国人」には、観光・レジャー目的に加えビジネス目的や親族・知人訪問目的などで日本を訪れた外国人が含まれる。日本に居住している外国人は含まれない。
- 本資料中「クルーズ客」は船舶観光上陸許可者、「一般客」はクルーズ客以外の訪日外国人。